



# 佐々木 和之 報告会

— ジェノサイド追悼期間のルワンダより —

2022年5月13日(金)

18:30-20:00 YouTube

## <報告予定者>

佐々木和之、佐々木恵、平和紛争学科の学生、草の根で和解・共生の歩み続ける方々など

現在、ルワンダではジェノサイド28周年の追悼期間を過ごしています。今回のオンライン報告会では、ジェノサイド追悼期間のルワンダで、女性協働グループ「ウムチョ・ニャンザ」等、癒しと和解の歩み続ける人々の様子や、平和紛争学科で実施された「和解の理論と実践」の授業の様子についてご紹介しながら、現在のルワンダにおける和解と共生の課題について考えます。

報告会は、インターネットの「YouTube ライブ配信」でおこないます。パソコン、スマホなどで、どなたでも視聴できます(無料)。なお、「佐々木さんを支援する会」のホームページ (<http://rwanda-wakai.net/>) にも URL を記載しています。



URL <https://youtu.be/v6hX1Fkrges> オンライン報告会 コード ↑

\* 報告会後に Zoom で懇談を予定しています。どなたでもご参加ください。

Zoom ミーティング ID: 896 2970 0535 パスコード: 1234

## 佐々木和之さんのルワンダでの平和と和解の取り組み

ジェノサイドから28年。被害者と加害者の間には今も癒えることのない傷が残っています。18年前からルワンダで和解と共生のための草の根の活動を続けてきた佐々木さんは、「償いの家づくりプロジェクト」や「養豚プロジェクト」など、いくつもの活動を支え導いてきました。

佐々木さんは2011年以降、PIASS 教員としてルワンダ初の平和紛争学科を立ち上げ、大学と草の根の和解の現場を繋げながら、次世代の平和を担う学生を育てています。ルワンダを含むアフリカ10カ国や日本からも学生が起こされ、平和と和解の働きを担うリーダーが育ってきています。争いが繰り返され、対立が煽られる中、希望を受け継ごうとする取り組みを私たちも学びましょう。

### <追悼式に参加する

ウムチョ・ニャンザの女性たち>



**佐々木和之** (ささき かずゆき) : 1965年横浜市生まれ。鹿児島大学で熱帯農業を学ぶ。1988年から計8年半、飢餓が深刻なエチオピアで農村自立支援に従事。2000年10月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築について研究。2005年から、現地NGOと協力し、大虐殺後の「癒しと和解」プロジェクトを展開。2011年から、プロテスタント人文社会科学大学PIASS (Protestant Institute of Arts and Social Sciences) 教員として、ルワンダ初の平和紛争学科設立に尽力。非暴力による平和構築を学生・卒業生と共に取り組む。日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。洋光台教会員

佐々木さんを支援する会

世話人会代表 中條 智子

事務局 〒235-0041 横浜市磯子区栗木1-22-3 / TEL 045-774-9861 洋光台キリスト教会内 (萩原永子)

事務局長 播磨 聡 (広島キリスト教会 TEL 082-293-8683)